

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

本社工場及び第2工場のボイラー更新、
照明設備更新による省エネ事業

排出削減事業者名：福山ゴム工業株式会社

排出削減事業共同実施者名：J-クレジット制度事務局

その他関連事業者名：

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	福山ゴム工業株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	福山ゴム工業株式会社 本社工場
住所	〒720-8637 広島県福山市松浜町3丁目1番63号
事業所名	福山ゴム工業株式会社 第2工場
住所	〒720-8637 広島県福山市松浜町3丁目5番33号
排出削減事業共同実施者(国内クレジット保有予定者)	
排出削減事業共同実施者名	J-クレジット制度事務局
その他関連事業者	
関連事業者名	

2 排出削減事業概要

2.1 排出削減事業の名称

本社工場及び第2工場のボイラー更新、照明設備更新による省エネ事業

2.2 排出削減事業の目的

本事業は、本社工場及び第2工場におけるボイラー設備及び照明設備を高効率設備へ更新することで、工場全体の省エネを図るものである。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

ボイラー設備及び照明設備を高効率設備に更新することによりCO2排出量を削減する。

2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか？	■はい □いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか？	■はい □いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

方法論006 照明設備の更新は報告対象外

3 排出削減量活動期間

3.1 プロジェクト開始日

[方法論01]:2009年1月1日

3.2 モニタリング対象期間

[方法論01]:2013年4月1日～2016年12月31日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
001	ボイラーの更新

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

・該当なし

4.2.2 活動量の採用根拠

・該当なし

4.3 事業の範囲(バウンダリー)

本事業のバウンダリーは、本社工場及び第2工場の施設内である。対象設備については、「2.6 排出削減事業に関わる設備」に示す。

5 モニタリング対象指標

期間:2013年4月1日～2014年3月31日

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、)変更理由
$F_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料使用量	千Nm ³	709	伝票	
ε_{PJ}	事業実施後のボイラー効率	%	86.4	カタログ値をもとに算出	
$HV_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料の単位発熱量	MJ/Nm ³	44.0	デフォルト値	
$CF_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後の燃料の単位発熱量あたりの炭素排出係数	tCO ₂ /GJ	0.05170	デフォルト値	

期間:2014年4月1日～2015年3月31日

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、)変更理由
$F_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料使用量	千Nm ³	717	伝票	
ε_{PJ}	事業実施後のボイラー効率	%	86.4	カタログ値をもとに算出	
$HV_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料の単位発熱量	MJ/Nm ³	46.4	デフォルト値	
$CF_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後の燃料の単位発熱量あたりの炭素排出係数	tCO ₂ /GJ	0.05170	デフォルト値	

期間:2015年4月1日～2016年3月31日

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、)変更理由
$F_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料使用量	千Nm ³	660	伝票	
ε_{PJ}	事業実施後のボイラー効率	%	86.4	カタログ値をもとに算出	
$HV_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料の単位発熱量	MJ/Nm ³	46.0	デフォルト値	
$CF_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後の燃料の単位発熱量あたりの炭素排出係数	tCO ₂ /GJ	0.05210	デフォルト値	

期間:2016年4月1日～2016年12月31日

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、)変更理由
$F_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料使用量	千Nm ³	419	伝票	
ε_{PJ}	事業実施後のボイラー効率	%	86.4	カタログ値をもとに算出	
$HV_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後燃料の単位発熱量	MJ/Nm ³	46.0	デフォルト値	
$CF_{\text{fuel,PJ}}$	事業実施後の燃料の単位発熱量あたりの炭素排出係数	tCO ₂ /GJ	0.05210	デフォルト値	

7 排出削減量の計算

7.1 事業実施後排出量

【方法論001:ボイラー】

期間:2013年4月1日～2014年3月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(都市ガス使用量:千Nm ³)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
709	44.0	0.05170	1612.8
EM _{Pj}			1612.8

期間:2014年4月1日～2015年3月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(都市ガス使用量:千Nm ³)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
717	46.4	0.05170	1720.0
EM _{Pj}			1720.0

期間:2015年4月1日～2016年3月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(都市ガス使用量:千Nm ³)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
660	46.0	0.05210	1581.8
EM _{Pj}			1581.8

期間:2016年4月1日～2016年12月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(都市ガス使用量:千Nm ³)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
419	46.0	0.05210	1004.2
EM _{Pj}			1004.2

『事業期間 合計』

期間:2013年4月1日～2016年12月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(都市ガス使用量:千Nm ³)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
2,505	—	—	5918.8
EM _{Pj}			5918.8

7.2 ベースライン排出量

【方法論001:ボイラー】

期間:2013年4月1日～2014年3月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(エネルギー使用量:GJ)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
29,865	44.0	0.0708	2114.5
EM _{BL}			2114.5

期間:2014年4月1日～2015年3月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(エネルギー使用量:GJ)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
31,850	46.4	0.0708	2255.0
EM _{BL}			2255.0

期間:2015年4月1日～2016年3月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(エネルギー使用量:GJ)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
29,065	46.0	0.0708	2057.8
EM _{BL}			2057.8

期間:2016年4月1日～2016年12月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(エネルギー使用量:GJ)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
18,452	46.0	0.0708	1306.4
EM _{BL}			1306.4

『事業期間 合計』

期間:2013年4月1日～2016年12月31日

(本社工場、第2工場)

活動量(エネルギー使用量:GJ)	単位発熱量(GJ/千Nm ³)	排出係数(t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量(t)
109,231	-	0.0708	7733.6
EM _{BL}			7733.6

7.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量 (GJ/千Nm ³)	排出係数 (t-CO ₂ /GJ)	CO ₂ 排出量
LE			

7.4 温室効果ガス排出削減量

【方法論001:ボイラー】

期間:2013年4月1日~2016年12月31日

(本社工場、第2工場)

項目	記号	CO ₂ 排出量(t)
ベースライン排出量	<i>EM_{BL}</i>	7733.6
事業実施後排出量	<i>EM_{pj}</i>	5918.8
リークージ排出量	<i>LE</i>	0
温室効果ガス排出削減量	<i>ER</i>	1814

8 省エネルギー量

原油換算		
ベースライン(①)	実績(②)	ベースライン-実績(①-②)

9 再生可能エネルギー利用量の予測

	モニタリング期間(年 月 日 ~ 年 月 日)			
	単位	エネルギー使用量	熱量換算	原油換算
		(実績)	(実績)	(実績)